

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

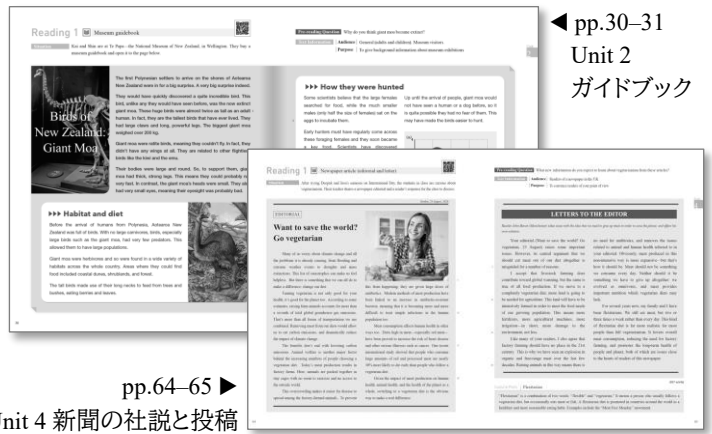
※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-147	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	CII002-904	ENRICH LEARNING English Communication II Revised		

1 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法第2条の目的および理念を踏まえ、その目標達成を可能にし、かつ、英語コミュニケーションⅡに示される目標を達するため、以下を教科書編修の基本方針としました。

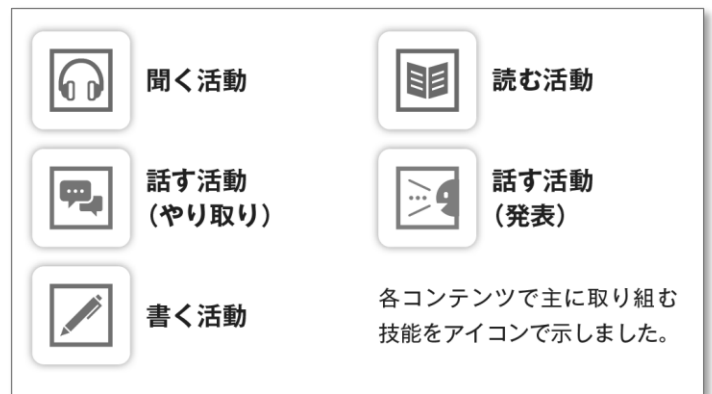
基本方針 **1** さまざまなテキストジャンルの英文で構成され、英語を使う目的や場面、状況が明確な教科書

生徒が現実に目にする英語を教材とし、それぞれのテキストジャンルに適切な語彙や表現を豊富に学ぶことができます。また、すべてのListeningとReading教材でSituationを設定し、生徒が目的や場面、状況を意識しながら、言語学習を進められるようにしています。



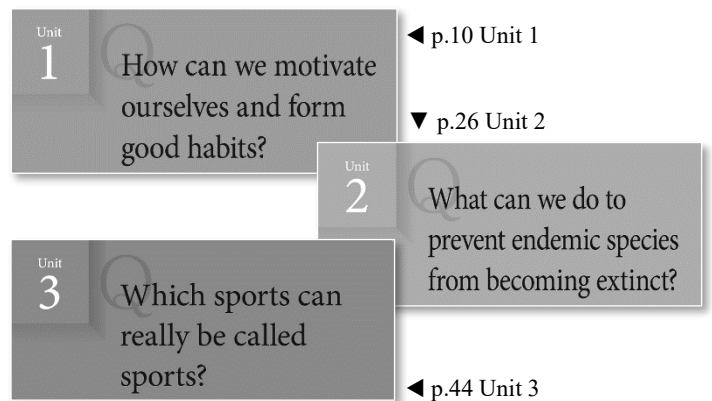
基本方針 **2** 身につくスキルが明確で、4技能をバランスよく育むことができる教科書

4技能(5領域)のうち特に定着させたいスキルを明示し、身につけるスキルを生徒が意識して学習できるようにしています。また、4技能(5領域)が偏りなく学習できるように教材のバランスに配慮しています。



基本方針 **3** 主体的に深く考え、自分の考えを発信することができる教科書

生徒はUnitごとに設定されたUnit Question (Unitを通じて考える問い)について思考を深めながら、言語学習を進めます。Unit末にあるUnit Activity (「話すこと」あるいは「書くこと」の活動)を通じて、生徒が自らの意見を発信できます。



図書の構成・内容	留意点	具体例
全体	<p>①文法事項を自然な英語から学ぶと同時に、それらを単なる知識としてではなく、<u>目的や場面、状況に合わせて活用しながらコミュニケーションする力の育成</u>を目指します。(第1号)</p> <p>②各Unitで取り上げる題材を通して、異なる文化の発想や考え方を知り、<u>広い視野でものごとをとらえる力や、相手の立場に立って理解しようとする態度</u>を育成します。(第1号)</p> <p>③言語の意味を理解するだけでなく、その目的や意図を深く分析するパート、Deeper Understandingを設け、<u>言葉への豊かな感性と情操</u>を育てます。(第1号)</p> <p>④さまざまなテキストジャンルの英語を生徒にとって身近なものから精選しています。それらの目的や場面、状況を明確にし、意識的に学ぶことで、<u>実生活で使える英語を身につける</u>ことができます。(第2号)</p> <p>⑤主体的、対話的で深い学びのために、ペアやグループで取り組む活動を豊富に用意しています。(第3号)</p> <p>⑥ペア活動のAfter You Listenや発信活動のUnit Activityでは、活動に役立つ語彙や表現例を示したUseful Phrasesを設けたほか、巻末に関連資料も掲載し、生徒が<u>幅広い知識</u>を身につけ、<u>豊かな自己表現</u>を行うことを促します。(第1号)</p> <p>⑦登場人物や題材で取り上げる人物の出身国は英語圏や非英語圏など、<u>多様な世界の国々から設定</u>しました。また、<u>男女の偏りが</u>ないように配慮しています。(第3号)</p> <p>⑧国内外を取り巻く今日的な社会問題を数多く題材として取り上げ、<u>真理を求め</u>る態度や<u>道徳心、個人の価値や自他の敬愛と協力</u>を尊重する心を養います。(第1号、第2号、第3号)</p> <p>⑨実生活に活かすことができるように、学習や学校・家庭生活における動機付けの方法を題材として取り上げ、<u>自主・自律の精神</u>を養います。(第2号)</p> <p>⑩<u>生命を尊重する態度</u>を養い、<u>環境の保全</u>を意識するような題材を取り上げています。(第4号)</p> <p>⑪日本や海外の偉人の功績を知り、紹介する活動を通して、<u>我が国や他国の伝統と文化</u>を尊重する心を養います。(第5号)</p> <p>⑫現代的な<u>自然との共存の形</u>を模索し、<u>豊かで幸福な個人・社会生活のために何が</u>できるかを考えることを促します。(第5号)</p>	<p>①Unit 1-10 / Communication Strategies 1-4</p> <p>②Unit 1-10</p> <p>③Unit 1-10のDeeper Understanding</p> <div data-bbox="842 360 1449 680" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">Deeper Understanding — Narrating the past</p> <p style="text-align: center;">Bringing the past alive</p> <p>Linda Hawkins tries to bring her history of fake news (Reading 1) alive for the reader in three important ways.</p> <p>1. Time travel Hawkins makes it feel like she is taking the reader on a trip backwards and forwards through time. She uses phrases like: ● Let's go way back. ● We'll now take a leap ahead ...</p> <p>2. Using present tenses Hawkins brings the past alive by using present tenses to make it sound like events are happening right now. ● It's 33 B.C. and the Roman Republic is in the middle of a civil war ...</p> </div> <p>▲ p.159 Unit 9 Deeper Understanding</p> <p>④Unit 1-10のListening 1, 2およびReading 1, 2</p> <p>⑤Unit 1-10のUnit Activity等</p> <div data-bbox="842 792 1449 1173" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Unit Activity <i>Workbooks</i></p> <p>You are going to have a 10-minute class debate. Here is the topic: Topic: Experts should be considered a sport.</p> <p>1. Prepare for the debate. You will: ● Read pages 41 and 42 and get your ideas. ● Prepare your opinion and support for the debate. ● Have a class debate and report on it.</p> <p>2. Make debating groups. Mix people of different backgrounds and abilities. Put 10 people into the 10 groups. ● Choose 5-7 people. ● Agree on a topic. ● Prepare your opinion and support for the topic. ● Discuss and agree on a topic to discuss in the debate.</p> <p>3. Prepare your argument. Talk to your partner and agree on a topic to discuss in the debate. Use the topic to start your argument. Topic Example: Experts should be considered a sport.</p> <p>4. Prepare your opinion. ● Agree on a topic to discuss. ● Prepare your opinion and support for the topic. ● Discuss and agree on a topic to discuss in the debate.</p> <p>5. Prepare your opinion. ● Agree on a topic to discuss. ● Prepare your opinion and support for the topic. ● Discuss and agree on a topic to discuss in the debate.</p> <p>6. Prepare your opinion. ● Agree on a topic to discuss. ● Prepare your opinion and support for the topic. ● Discuss and agree on a topic to discuss in the debate.</p> </div> <p>▲ pp.58-59 Unit 3 Unit Activity</p> <p>⑥Unit 1-10のAfter You Listen、Unit Activityおよび活動用参考資料(pp.221-231)</p> <div data-bbox="842 1285 1449 1621" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>After You Listen</p> <p>● Pay attention to phrases. Work in pairs. Imagine you are asked for recommendations on things to see in your town by an exchange student.</p> <p>Example</p> <p>... Umm, have you been to Midori Sport Park yet? If you like sports, you should definitely check it out. You can have a trial lesson of <i>kyudo</i> there.</p> <p>Sorry, what is <i>kyudo</i>? I don't really know a lot about sports in Japan.</p> <p>That's fair! <i>Kyudo</i> is similar to archery.</p> <p>Useful Phrases</p> <p>勧める ● You should definitely check it out. 「ぜひチェックしてみて」 ● Definitely worth checking out. 「絶対チェックする価値がありますよ」</p> <p>理解や納得を示す ● That's fair! 「そうですよね!」 ● Fair enough. 「なるほど、そうですよね」</p> </div> <p>▲ p.29 Unit 2 After You Listen</p> <p>⑦Unit 1-10</p> <p>⑧Unit 6 What experiences should we have while we are young? (pp.100-115) / Unit 7 How do people's personalities affect their behavior? (pp.118-133) / Unit 9 How can we identify fake news and logical fallacies? (pp.152-167)</p> <p>⑨Unit 1 How can we motivate ourselves and form good habits? (pp.10-25)</p> <p>⑩Unit 2 What can we do to prevent endemic species from becoming extinct? (pp.26-41) / Unit 4 How do we choose what we eat? (pp.60-75)</p> <p>⑪Unit 5 How have inventions changed history? (pp.84-99) / Unit 8 What kind of people should we commemorate? (pp.134-149)</p> <p>⑫Unit 10 How can nature affect our well-being? (pp.168-183)</p>

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1 今日的な課題への取り組み

観点	留意点	具体例
① 環境・資源エネルギー・SDGs	<p>①世界規模で起こっているさまざまな環境問題や食糧問題などを題材として取り上げています。環境・資源エネルギーへの注意・関心を高めるとともに、持続可能な社会の実現に向けて意欲的に取り組む人格の育成を目指しています。</p> <p>②教科書冒頭のMap of the Textbookでは、特にSDGsと関連付けて学習することのできるUnitに「SDGs」マークを付しました。</p>	<p>①Unit 2 What can we do to prevent endemic species from becoming extinct? (pp.26-41) / Unit 4 How do we choose what we eat? (pp.60-75)</p> <p>②Map of the Textbook (pp.2-5)</p>
② 多様性・人権への配慮	<p>①題材や登場人物の出身国や人種は、多様な設定にしています。それぞれの国の良さや違いを感じたり、言語や文化に対する理解を深めたりできるようにしています。ジェンダーバランスにも配慮しています。</p> <p>②多様な考え方や価値観を学び、その相違を客観的にとらえ、議論する機会を豊富に設けています。</p>	<p>①題材や登場人物で取り上げている国や地域：イギリス(Unit 1, 4, 5)、ニュージーランド(Unit 2)、アメリカ(Unit 3, 7, 8)、インド(Unit 4)、中国(Active Reading 1)、アイルランド(Unit 6)、フィリピン(Unit 7)、オーストラリア(Unit 9, 10)、スカンジナビア(Unit 10)</p> <p>②Unit 3 Which sports can really be called sports? (pp.44-59) / Unit 8 What kind of people should we commemorate? (pp.134-149) / Unit 10 How can nature affect our well-being? (pp.168-183)</p>
③ 日本の伝統・文化	<p>海外の伝統や文化を知り、その良さや違いについて学ぶと同時に、日本の伝統や文化に目を向けさせ、その良さを海外に発信したり、新たな視点から自国への理解を深めたりします。</p>	<p>①Unit 4 How do we choose what we eat? (pp.60-75) / Unit 5 How have inventions changed history? (pp.84-99) / Unit 8 What kind of people should we commemorate? (pp.134-149) / Unit 10 How can nature affect our well-being? (pp.168-183) / 活動用参考資料 (pp.226-227, pp.230-231)</p>
④ 道德教育との関連	<p>多様な国々とそこに暮らす人々を取り上げることで、世界へ目を向け、視野を広げ、平和・国際貢献の精神を育てることができるようにしています。</p>	<p>Unit 1-10</p>

2 生徒の自律的な学びを促す取り組み

観点	留意点	具体例
① 対話的・主体的で深い学び	<p>①文法について、本文中で使用されている形、意味、用法を分析して考えるGrammar Focusと、その文法を実際に使う巻末のGrammar Extensionの2つに分け、より深い学びにつながるようにしています。</p> <p>②新出語を本文とは切り離し、巻末に示しました。生徒が自分自身の語彙の知識を測りながら本文の学習を進めることができ、さらにパートごとに分けて示すことで、学習しやすさに配慮しています。</p> <p>③生徒が作成した英文を推敲しやすいように、巻末にCorrection Codesの表を付しました。</p>	<p>①p.18等 / pp.189-198</p> <p>②pp.209-220</p> <p>③p.232</p>
② 発信力の強化への取り組み	<p>①Unit間に、「話す」ことに関するストラテジーを整理し、それを使ってUnitのトピックについて話し合うCommunication Strategiesのページを設けました。スピーキングテストの素材としても活用できます。</p> <p>②各UnitのUseful Phrasesに加えて、Unit Activityには巻末に活動用参考資料を設け、発信するための表現と素材を豊富に用意しました。</p>	<p>①pp.42-43等</p> <p>②pp.221-231</p>

3 学校教育を取り巻く諸課題への取り組み

観点	留意点	具体例
1 授業支援と 教員の負担 軽減への取 組み	<ul style="list-style-type: none"> ①各Unitの構成を同じにし、学習の流れを見通しやすくしています。 ②Unitは指示文や設問文を含め、原則としてすべて英語で書かれ、英語で授業を行いやすくしています。 ③活動で発話・対話したり、書いたりする際には、活動の手順を丁寧に示し、教員が指導する際にも、生徒自身が学習する際にも取り組みやすくしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ①本書の構成 (pp.6-9) ②Unit 1-10 ③各UnitのUnit Activity
2 教育のICT化 への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ①本文に付した二次元コードを機器で読み取ることで、手軽に本文と新出語句の音声を聞けるため、学校でも家庭でも音声を活用した学習ができます。音声にはURLからもアクセス可能です。 ②Unit Activityに付した二次元コードを機器で読み取ると、活動の参考となるモデル動画を視聴することができます。 ③制度化された学習者用デジタル教科書を発行予定です。 	<ul style="list-style-type: none"> ①各UnitのListening 1, Reading 1, Listening 2, Reading 2 ②Unit 2, 7のUnit Activity

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-147	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	CII002-904	ENRICH LEARNING English Communication II Revised		

1 編修上特に意を用いた点や特色

特色

1

さまざまなテキストジャンルの英文で構成し、
英語を使う目的や場面、状況を明確にしました

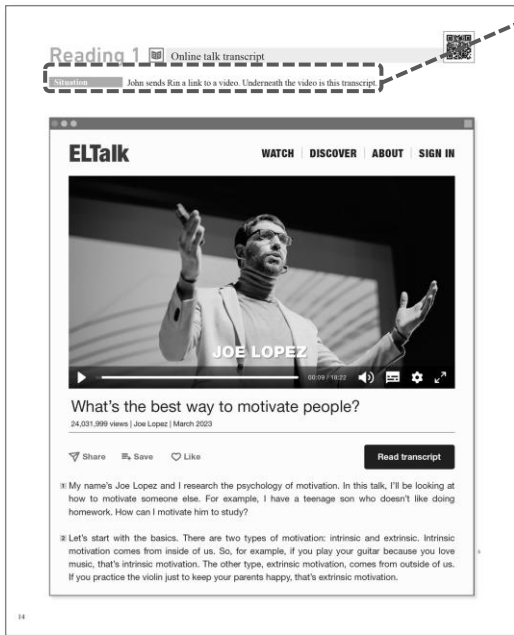
●目的や場面、状況が明確なテキストから学ぶ

Unit で扱う Listening と Reading 教材は、生徒が現実に目にする多くのジャンルから、幅広い種類のテキストを掲載するようにしました。また、すべての教材に Situation を設定し、生徒が目的や場面、状況を意識しながら、オーセンティックな英語を学習できるようにしています。

Situation John sends Rin a link to a video. Underneath the video is this transcript.

各Unitで扱うテキストジャンル

Unit 1	動画のSCRIPT	ポッドキャスト	悩み相談のコラム
Unit 2	博物館のガイドブック	ガイドの説明	動物図鑑
Unit 3	ウェブの記事	ディベート	ウェブの記事
Unit 4	新聞の社説と投稿	日常会話(3人)	ウェブのレビューとコメント
Unit 5	科学雑誌の記事	プレゼンテーション	リスト記事
Unit 6	ウェブの記事	ニュース動画	エッセイ
Unit 7	インタビュー記事	プレゼンテーション	アンケート
Unit 8	新聞記事	プレゼンテーションとディスカッション	学校新聞のコラム
Unit 9	ブログの投稿	ディスカッション	オンライン教材
Unit 10	ウェブの記事	インタビュー(3人)	ウェブの記事



▲p.14 Unit 1 How can we motivate ourselves and form good habits? Reading 1 (プレゼンテーション動画のSCRIPT)

●ねらいの明確な設問を通して学ぶ

各Unit の Listening 1, 2には First Listening と Second Listening, Reading 1, 2には First Look と Closer Look の、2段階の問いを設けました。まず概要をおさえ、次に詳細を確認する手順を徹底しています。さらに、本文やSCRIPTごとに問いの内容を吟味し、設問を通してジャンルに合った「聞く」「読む」力を伸ばせるように工夫しました。

p.16 Unit 1 How can we motivate ourselves and form good habits? Reading 1 Comprehension ▶

Comprehension

First Look

According to the text, are these statements true or false?

- This talk tells us the best way to motivate people with rewards. True False
- In this talk, we learn why rewards don't always work well. True False

Closer Look

1. Look at the definitions of intrinsic and extrinsic motivation in Paragraph 2. Are these examples of motivation intrinsic or extrinsic?

- Playing a game that you enjoy. Intrinsic Extrinsic
- Doing a part-time job to earn money. Intrinsic Extrinsic
- Going to karaoke because you like singing. Intrinsic Extrinsic
- Cleaning your room because your parents told you to. Intrinsic Extrinsic

4技能をバランスよく育むために、身につけるスキルを教材ごとに明確にしました

●身につけるスキルを意識的に学ぶ

Unit の扉で、そのUnitで扱うスキルを4技能(5領域)別に明示し、意識的に学べるようにしています。また、4技能(5領域)が偏りなく学習できるように教材のバランスに配慮しています。



各Unitで学習するスキル

pp.10-11 Unit 1 ▶

	Listening 1	Reading 1	Listening 2	Reading 2	Unit Activity
Unit 1	🎧 悩み事を聞き取る	📖 対照的な概念を読み取る	🎧 方法や手順を聞き取る	📖 悩み事と助言を読み取る	🗨️ 悩み事に対する助言を伝え合う
Unit 2	🎧 勧められている内容を聞き取る 💬 勧める、理解や納得を示す	📖 情報を読み取る	🎧 主要な情報を聞き取る	📖 特徴を読み取る	📝 資料を活用して書く 🗨️ 重要な点を説明する
Unit 3	🎧 勧誘と対応を聞き取る 💬 勧誘する、断る	📖 肯定的な主張と根拠を読み取る	🎧 肯定と否定の主張を聞き取る	📖 否定的な主張と根拠を読み取る	🗨️ 主張と根拠を伝え合う 🗨️ 相手の主張に反論する
Unit 4	🎧 提案とその理由を聞き取る 💬 提案する、説得する、妥協する	📖 2つの異なる主張を読み取る	🎧 習慣を聞き取る	📖 感想を読み取る	📝 料理や店を評価する 📝 勧めるものや自分の感想を書く
Unit 5	🎧 仮定の話を読み取る 💬 想像したことを伝える、相手の考えを聞く	📖 経緯と意義を読み取る	🎧 評価とその理由を聞き取る	📖 概略を読み取る	🗨️ 論理の構成を意識して話す 🗨️ 説得力のある話し方をする
Unit 6	🎧 予定や希望を聞き取る 💬 希望を伝える	📖 利点と欠点を読み取る	🎧 考えを聞き取る	📖 パラグラフの構成を意識して読み取る	📝 構成を意識して複数のパラグラフを書く 📝 つなぎ言葉を用いて書く
Unit 7	🎧 誘いの内容を聞き取る 💬 誘いを受け入れる、うまく誘いを断る	📖 解説を読み取る	🎧 調査結果を聞き取る	📖 質問を読み取る	📝 割合を表す 🗨️ わかりやすく報告する
Unit 8	🎧 聞き手との関わりを聞き取る 💬 自分について伝える	📖 生い立ちと功績を読み取る	🎧 意見を聞き取る	📖 傾向と具体例を読み取る	🗨️ 論理的に意見を述べる 🗨️ 賛成・反対を伝え合う
Unit 9	🎧 経験を聞き取る 💬 会話を発展させる、いきさつを説明する	📖 事例を読み取る	🎧 事例と考えを聞き取る	📖 分類と具体例を読み取る	🗨️ 検証したことを伝え合う
Unit 10	🎧 活動とその感想を聞き取る	📖 研究結果を読み取る	🎧 概念と事例を聞き取る	📖 具体的な方法を読み取る	🗨️ 見つけた特徴を伝え合う 🗨️ 意見や希望を伝え合う

●「話すこと」と「書くこと」のスキルを丁寧な支援と豊富な資料で学ぶ

Unit 末の Unit Activity では、「話す活動(やり取り、発表)」あるいは「書く活動」のいずれかに取り組みます。生徒が自立的に取り組めるように、活動の手順を丁寧に示し、巻末には豊富な参考資料を用意しました。また、「話す活動」に取り組む Unit の一部では、二次元コードを使って、実際に活動をしている様子を動画で確認することができます。

pp.40-41 Unit 2 What can we do to prevent endemic species from becoming extinct? Unit Activity

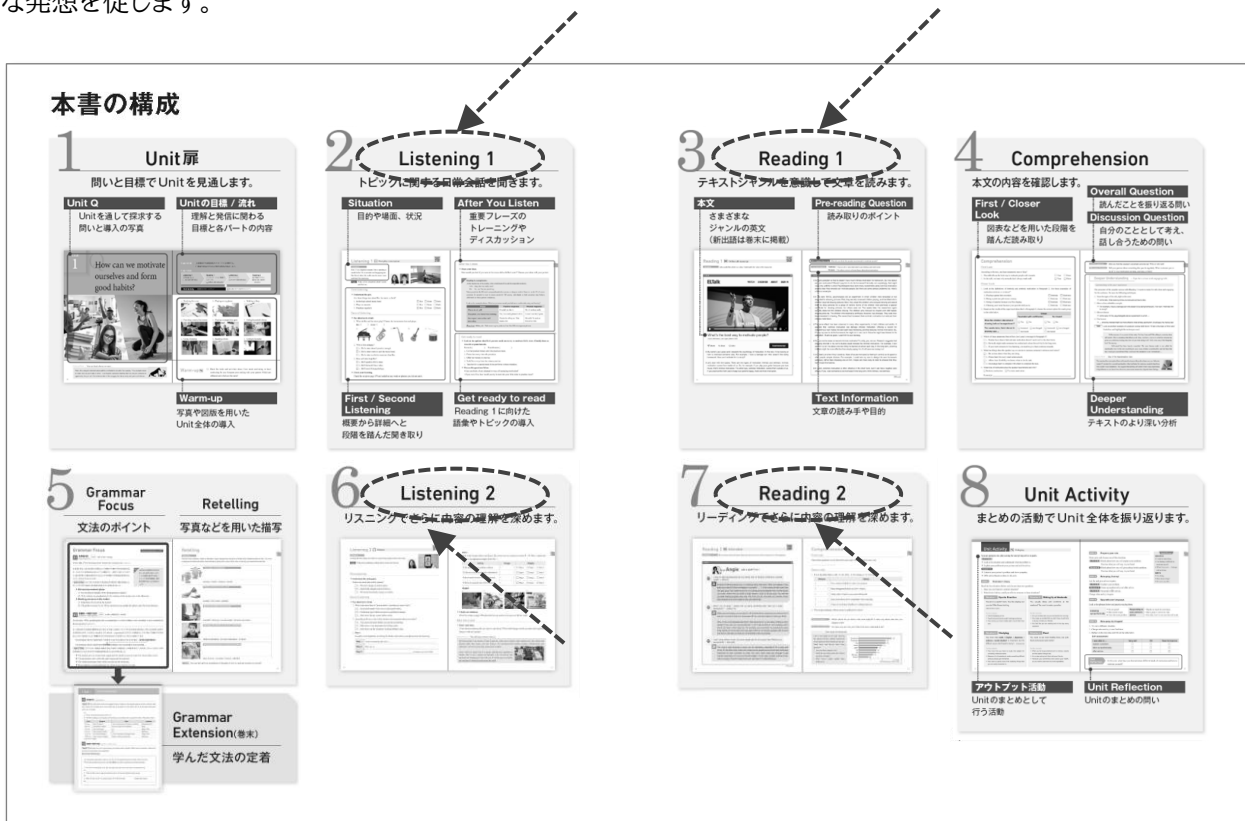


p.221 Unit 1 活動用参考資料(一部) ▶

主体的に深く考え、 自分の考えを発信する機会を多く設けました

●複数のインプットから学ぶ

本教科書は、生徒がUnitごとに設定されたUnit Question (Unitを通じて考える問い)について思考を深めながら、英語を学習できるように構成されています。Unitには Listening 教材と Reading 教材がそれぞれ2つずつ掲載されており、生徒のさまざまな発想を促します。



▲ pp.6-9 本書の構成(抜粋)

●「問い」を通して学ぶ

Unitでは、生徒がUnit Questionについて主体的に深く考えることができるように、Reading 1, 2に Overall Questionと Discussion Questionを設定しています。これらの問いに取り組むことで、教材に対する理解を深めるとともに、Unit Questionについての生徒自身の考えも深め、Unit Activityで行う発信活動を豊かにします。

Overall Question Which advice do you think is the most helpful? Is there any advice here that you disagree with?

Discussion Question Are there any activities you'd like to be more motivated to do?

Country	Hours per week
Guatemala	2.8
Singapore	2.3
Italy	2.0
Kenya	2.0
Japan	1.6
US	1.5
Germany	1.2
Finland	0.8

▲ pp.22-23 Unit 1 How can we motivate ourselves and form good habits? Reading 2

2 対照表

	図書の構成・内容・主な言語材料		学習指導要領の内容		該当箇所 ページ	配当 時数
			2 内容	3 内容の 取扱い		
Unit 1	How can we motivate ourselves and form good habits?	未来進行形 前置詞＋関係代名詞	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエ、②ア (ア)(イ)、 イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	10-25	9
Unit 2	What can we do to prevent endemic species from becoming extinct?	助動詞＋完了形 不定詞の意味上の 主語	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオカ、②ア (ア)(イ) (ウ)、イ (ア)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	26-41	9
Communication Strategies 1			(3) ①エ (ア)、 ②イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)		42-43	2
Unit 3	Which sports can really be called sports?	接続詞＋分詞構文 助動詞doによる強 調	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエ、②ア (ア)(イ)、 イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	44-59	9
Unit 4	How do we choose what we eat?	先行詞を含む関係 副詞 否定語の倒置	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエカ、②ア (ア)(イ)(ウ)、 イ (ア)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	60-75	9
Communication Strategies 2			(3) ①エ (イ)、 ②イ (ア)(ウ)(エ)(オ)		76-77	2
Active Reading 1 Fish Cheeks			(1) アイウエ (3) ①ウ	(1) (2)	78-83	3
Unit 5	How have inventions changed history?	強調構文 関係副詞の非制限 用法	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオ、②ア (ア)(イ)、 イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	84-99	9
Unit 6	What experiences should we have while we are young?	未来完了形 完了不定詞	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエカ、②ア (ア)(イ)、 イ (ア)(イ)(ウ)(エ)	(1) (2)	100-115	9
Communication Strategies 3			(3) ①エ (ア)、 ②イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)		116-117	2
Unit 7	How do people's personalities affect their behavior?	部分否定	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオカ、②ア (ア)(イ)、 イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	118-133	9
Unit 8	What kind of people should we commemorate?	受け身の進行形 be 動詞＋不定詞	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオ、②ア (ア)(イ)、 イ (イ)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	134-149	9
Communication Strategies 4			(3) ①エ (ア)、 ②イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)		150-151	2
Unit 9	How can we identify fake news and logical fallacies?	複合関係副詞	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエ、②ア (ア)(イ)、 イ (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	152-167	9
Unit 10	How can nature affect our well-being?	仮定法現在 比較を用いた構文	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエ、②ア (ア)(イ)、 イ (イ)(ウ)(エ)(オ)	(1) (2)	168-183	9
Active Reading 2 Emergency Landing			(1) アイウエ (3) ①ウ	(1) (2)	184-188	3
					合計	104